

## 2025年1月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年9月12日

上場会社名 アップコン株式会社 上場取引所 名  
コード番号 5075 URL <https://www.upcon.co.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 松藤 展和  
問合せ先責任者（役職名） 取締役 管理本部本部長（氏名） 和田 進一 (TEL) 044(820)8120  
半期報告書提出予定日 2024年9月12日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年1月期第2四半期（中間期）の業績（2024年2月1日～2024年7月31日）

## （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期中間期	601	23.2	204	210.1	208	205.7	138	188.7
2024年1月期中間期	488	7.2	65	△25.5	68	△27.8	47	△25.9
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益					
	円	銭	円	銭				
2025年1月期中間期	98	65	—	—				
2024年1月期中間期	34	25	—	—				

（注）潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期中間期	1,609	1,414	87.8
2024年1月期	1,334	1,289	96.6

（参考）自己資本 2025年1月期中間期 1,414百万円 2024年1月期 1,289百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2024年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年1月期	—	0.00	—	—	—
2025年1月期(予想)	—	—	—	—	—

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注2）2025年1月期の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

## 3. 2025年1月期の業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	1,050	23.2	210	133.6	214	127.3	128	90.0	91.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年1月期中間期	1,404,400株	2024年1月期	1,404,400株
② 期末自己株式数	2025年1月期中間期	87株	2024年1月期	87株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年1月期中間期	1,404,313株	2024年1月期中間期	1,401,327株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資意欲が高まり、大企業によるソフトウェア投資やAIの活用などの社内DX化が加速しております。また、雇用や所得環境の改善による国内個人消費や円安によるインバウンド需要が好調に推移し、小売り業界の景気は緩やかな回復基調で推移しております。一方で中小企業では、エネルギー資源・原材料価格及び人件費の高騰を背景とした物価上昇等の影響により、収益は伸び悩む結果となっており、今後も注視していく必要があります。各市場においても、住宅市場では、日銀によるゼロ金利解除の影響を受け様子見の状況となり、金融市場では、アメリカの景気減速への懸念や急速な円高を受け、日経平均が最高値を更新するも数日でブラックマンデーを超える過去最高の下落幅となりました。

建設業におきましては、慢性的な労働者不足による人件費の高騰や原材料価格の高止まり等による建設コストの上昇が続いており、今後も企業経営に影響を及ぼすと思われま

す。このような状況のもと、当社におきましては、大型案件の受注及び前事業年度から延期となっていた案件が計画通りに完了したこと等が影響し、施工件数が前中間会計期間を11.1%上回りました。また、営業人員の増員及び販売促進活動が好調に推移した結果、当中間会計期間の営業利益、経常利益及び中間純利益は前中間会計期間を上回る結果となりました。以上の結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高601,276千円(前中間会計期間比23.2%増)、営業利益204,491千円(前中間会計期間比210.1%増)、経常利益208,058千円(前中間会計期間比205.7%増)、中間純利益138,531千円(前中間会計期間比188.7%増)となりました。

なお、当社は沈下修正事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

当中間会計期間末における資産合計は、1,609,945千円となり、前事業年度末に比べ275,458千円増加いたしました。

流動資産は1,480,805千円となり、前事業年度末に比べ261,368千円増加いたしました。これは主に現金預金の増加355,172千円、有価証券の減少100,000千円等によるものであります。

固定資産は129,140千円となり、前事業年度末に比べ14,090千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産の増加15,454千円等によるものであります。

##### (負債の部)

当中間会計期間末における負債合計は、195,716千円となり、前事業年度末に比べ150,442千円増加いたしました。これは主に未払費用の増加15,893千円、未払法人税等の増加84,953千円、未払消費税等の増加32,786千円及び賞与引当金の増加12,892千円等によるものであります。

##### (純資産の部)

当中間会計期間末における純資産合計は、1,414,228千円となり、前事業年度末に比べ125,015千円増加いたしました。これは主に中間純利益の計上138,531千円、株主配当金の支払による減少14,034千円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ355,172千円増加し、1,210,877千円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、270,546千円(前中間会計期間は45,232千円の獲得)となりました。この主な要因は、税引前中間純利益208,058千円、賞与引当金の増加12,892千円、未払費用の増加額15,893千円、未払消費税等の増加額33,189千円、法人税等の還付額11,675千円が生じたこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により獲得した資金は、99,461千円(前中間会計期間は24,671千円の使用)となりました。これは、有価証券の取得による支出50,119千円、有価証券の償還による収入150,119千円が生じたこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、14,834千円(前中間会計期間は21,611千円の使用)となりました。この主な要因は、配当金の支払額14,087千円が生じたこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の通期業績予想につきまして、第3四半期における大型案件の受注及び2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震における復旧工事の受注などを勘案し、2024年3月15日に発表した通期業績予想を修正しております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がございます。

今後の業績の予想につきましては随時見直しを行い、開示ルールに従って公表してまいります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当中間会計期間 (2024年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	805,705	1,160,877
完成工事未収入金及び契約資産	116,910	129,609
有価証券	200,000	100,000
未成工事支出金	5,495	5,354
材料貯蔵品	11,852	10,385
前払費用	16,700	21,783
その他	62,772	52,793
流動資産合計	1,219,436	1,480,805
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,291	3,291
減価償却累計額	△2,370	△2,494
建物・構築物(純額)	920	796
機械・運搬具	133,012	133,012
減価償却累計額	△118,556	△121,752
機械・運搬具(純額)	14,456	11,260
工具器具・備品	48,549	49,088
減価償却累計額	△41,328	△42,517
工具器具・備品(純額)	7,221	6,570
リース資産	6,509	10,296
減価償却累計額	△2,153	△2,867
リース資産(純額)	4,356	7,428
有形固定資産合計	26,954	26,056
無形固定資産		
ソフトウェア	356	274
無形固定資産合計	356	274
投資その他の資産		
投資有価証券	30,710	31,510
長期前払費用	1,783	1,201
差入保証金	20,148	19,720
保険積立金	30,404	30,231
繰延税金資産	4,612	20,066
その他	79	79
投資その他の資産合計	87,738	102,809
固定資産合計	115,049	129,140
資産合計	1,334,486	1,609,945

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当中間会計期間 (2024年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	9,383	14,063
リース債務	1,394	2,260
未払金	9,158	9,156
未払費用	12,649	28,543
未払配当金	107	63
未払法人税等	-	84,953
未払消費税等	-	32,786
賞与引当金	-	12,892
前受金	2,750	1,250
預り金	5,902	3,244
流動負債合計	41,346	189,214
固定負債		
リース債務	3,927	6,502
固定負債合計	3,927	6,502
負債合計	45,274	195,716
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	73,250	73,250
資本剰余金	105,860	105,860
利益剰余金	1,104,888	1,229,376
自己株式	△124	△124
株主資本合計	1,283,874	1,408,361
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,338	5,866
評価・換算差額等合計	5,338	5,866
純資産合計	1,289,212	1,414,228
負債純資産合計	1,334,486	1,609,945

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	486,736	599,776
兼業事業売上高	1,500	1,500
売上高合計	488,236	601,276
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	260,866	203,942
売上原価合計	260,866	203,942
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	225,869	395,834
兼業事業総利益	1,500	1,500
売上総利益合計	227,369	397,334
販売費及び一般管理費	161,418	192,842
<b>営業利益</b>	65,951	204,491
<b>営業外収益</b>		
受取利息及び配当金	2,517	3,535
助成金収入	-	264
その他	451	100
営業外収益合計	2,969	3,900
<b>営業外費用</b>		
支払利息	294	244
有価証券評価損	510	-
その他	47	87
営業外費用合計	851	332
経常利益	68,069	208,058
<b>税引前中間純利益</b>	68,069	208,058
法人税、住民税及び事業税	22,781	85,254
<b>法人税等調整額</b>	△2,703	△15,726
法人税等合計	20,078	69,527
<b>中間純利益</b>	47,990	138,531

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)	当中間会計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	68,069	208,058
減価償却費	3,009	5,305
受取利息及び配当金	△2,517	△3,535
支払利息	294	244
助成金収入	-	△264
固定資産売却益	△230	-
有価証券評価損益(△は益)	510	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	12,892
売上債権の増減額(△は増加)	72,835	△12,699
棚卸資産の増減額(△は増加)	33,910	1,606
仕入債務の増減額(△は減少)	△18,637	4,680
未収還付消費税等の増減額(△は増加)	-	716
未払金の増減額(△は減少)	△4,292	△2
未払費用の増減額(△は減少)	△1,264	15,893
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,847	33,189
その他	△16,365	△8,399
小計	116,472	257,686
利息及び配当金の受取額	1,979	1,965
利息の支払額	△294	△244
助成金の受取額	-	264
法人税等の支払額	△72,925	△800
法人税等の還付額	-	11,675
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,232	270,546
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△150,000	△50,119
有価証券の償還による収入	150,000	150,119
有形固定資産の取得による支出	△2,051	△539
投資有価証券の取得による支出	△22,620	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,671	99,461
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△624	△747
配当金の支払額	△20,861	△14,087
自己株式の取得による支出	△124	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,611	△14,834
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,050	355,172
現金及び現金同等物の期首残高	941,589	855,705
現金及び現金同等物の中間期末残高	940,539	1,210,877

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社は沈下修正事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。